



○立志式・スキー教室（2年生）白銀の世界で将来について語り合う

2月8日（木）～9日（金）にかけて2年生が日光湯元スキー場にて、スキー教室と立志式を行いました。両日とも晴天に恵まれ、初めてスキーを経験した生徒も、2日目には上手にシュプールを描いてスキーを滑ることが出来ました。また、夜には宿泊先のホテルにて、将来の夢を発表し合ったり、最後に「YELL」をみんなで大合唱したりして、感動的な立志式を行いました。この貴重な体験を、一人一人が今後の学校生活に生かし、一步一步着実に成長していきつてもらいたいと思います。



----- 立志式・意見発表 2年大西悠斗さん （一部抜粋） -----

私は14歳を迎えたと同時に、立志という節目も迎えました。これを機に、私は今までの振り返りと、これからの将来についてどのようにしていきたいのかを考えてみることにしました。

これまで私は、自分で決めたことをすぐ投げ出してしまったり、あきらめてしまったりすることが多くありました。例えば「毎日1時間は、しっかり勉強する。」と、自分で決めた目標も部活があって疲れているから、見たいテレビ番組があるからなどと自分に言い訳をし、勉強をせずに1日が終わってしまいました。さらに、これまで私は自分を優先することが多かったです。そのため、他者を思いやることができず、結果として人とうまく関われなかったように思います。

しかし、私には将来の夢があります。それは人を助けたい、人の為になるような仕事がしたい、ということです。今まで私は、自分のことだけを考えて行動することのほうが多くありましたが、そのようでは、誰からも信頼されません。立志式を機に自分を変えたいと思います。相手のことをもっと考えて行動することと、日頃の時間を有効に使って、勉強量をふやしていきたいです。そして、将来の夢に近づきたいと思います。この機会を生かして、考えたことをしっかり実行していきたいです。

○「3年生を送る会」：残された時間を大切にしよう

2月22日（木）に「3年生を送る会」を開催しました。この企画は2年生の生徒会が中心となって初めて企画・運営する大きなイベントです。前半は昨年3月に公開され大ヒットした映画「シング」を見てみんなで楽しみました。後半は3年生の思い出「スライドショー」でした。「スライドショー」には3年間の成長の跡がたくさん見られ、3年生が1年生時の映像などに歓声が上がりました。3年生を代表して前生徒会長の宮地遥菜さんから、「とても楽しむことができ、ありがとうございました。あっといふ間の3年間でしたが、たくさんの思い出ができました。つらいときには、仲間やお世話になった先生方を思い出し、前へ進んでいきます。」と、お礼の言葉がありました。最後に3年生全員が心を込めて「証（あかし）」を合唱し、1・2年生にプレゼントしました。いよいよ卒業まで残り少なくなりましたが、残された時間を大切に、1日1日を過ごしてもらいたいと思います。

